2021年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2020年7月30日

上場会社名　株式会社 帝国ホテル　　　上場取引所　東
コード番号　9708　URL　https://www.imperialhotel.co.jp
代表者　(役職名) 代表取締役社長　(氏名) 定保英弥
問合せ先責任者　(役職名) 経理部長　(氏名) 杉山和久　TEL　03-3504-1111
四半期報告書提出予定日　2020年8月7日
配当支払開始予定日　―
四半期決算補足説明資料作成の有無　：　無
四半期決算説明会開催の有無　：　無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第1四半期の連結業績（2020年4月1日～2020年6月30日）

(1) 連結経営成績(累計)　(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第1四半期	3,309	△77.0	△3,539	―	△3,496	―	△3,014	―
2020年3月期第1四半期	14,404	0.5	1,536	14.3	1,599	13.7	1,106	13.6

(注) 包括利益　2021年3月期第1四半期　△2,926百万円 (―%)　2020年3月期第1四半期　1,091百万円 (11.6%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第1四半期	△50.81	―
2020年3月期第1四半期	18.65	―

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年3月期第1四半期	73,920	57,225	77.4
2020年3月期	79,572	60,627	76.2

(参考) 自己資本　2021年3月期第1四半期　57,225百万円　2020年3月期　60,627百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	―	8.00	―	8.00	16.00
2021年3月期	―				
2021年3月期(予想)		―	―	―	―

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：　無

・当期の配当につきましては、現時点では合理的な業績予想の算定が困難であるため記載しておりません。今後予想の開示が可能となった段階で速やかに公表いたします。

3. 2021年 3月期の連結業績予想（2020年 4月 1日～2021年 3月31日）

・2021年3月期の連結業績予想につきましては、新型コロナウイルスの世界的な感染拡大の影響により、現時点では合理的な算定が困難であるため記載しておりません。今後業績予想の開示が可能となった段階で速やかに公表いたします。詳細については、添付資料2ページ「1．当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：　無

※　注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）　：　無

新規　－　社　（社名）　、　除外　－　社　（社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用　：　無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更　：　無

② ①以外の会計方針の変更　：　無

③ 会計上の見積りの変更　：　無

④ 修正再表示　：　無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2021年3月期1Q	59,400,000 株	2020年3月期	59,400,000 株
② 期末自己株式数	2021年3月期1Q	75,956 株	2020年3月期	75,956 株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2021年3月期1Q	59,324,044 株	2020年3月期1Q	59,324,074 株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている将来に関する記述は当社が現在入手している情報及び合理的と判断する一定の前提に基づいており、実績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

１．当四半期決算に関する定性的情報………………………………………… 2
（１）経営成績に関する説明…………………………………………………… 2
（２）財政状態に関する説明…………………………………………………… 2
（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明……………………… 2

２．四半期連結財務諸表及び主な注記………………………………………… 3
（１）四半期連結貸借対照表…………………………………………………… 3
（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書……………… 5
（３）四半期連結財務諸表に関する注記事項………………………………… 7

１．当四半期決算に関する定性的情報

（１）経営成績に関する説明

当第１四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルスの世界的な感染拡大や政府の緊急事態宣言に伴う経済活動の停滞等により、景気は急速に悪化し危機的な状況が続きました。

ホテル業界におきましても、訪日外国人客数の激減等による宿泊需要の低迷、政府の外出やイベントの自粛要請、さらに企業の収益悪化に伴う宴会利用の減少など、極めて厳しい経営環境となりました。

このような環境のもと、当社グループにおきましては、顧客と従業員の安全、安心の確保を最優先課題と捉え、感染防止に努めるとともに、全社的なコストを抜本的に見直しながら経費執行を必要最小限に止めることを徹底し、収益の確保に注力してまいりました。しかしながら、訪日外国人客数・国内利用客数の激減、全事業所における営業活動の縮小等の影響により、当第１四半期連結累計期間における売上高は前年同期比77.0％減の3,309百万円となり、さらに、固定費の負担が大きく、営業損失は3,539百万円、経常損失は3,496百万円、親会社株主に帰属する四半期純損失は3,014百万円となりました。

セグメントの業績におきましては、ホテル事業の売上高は前年同期比82.1％減の2,401百万円、営業損失は3,481百万円となり、不動産賃貸事業の売上高は前年同期比5.8％減の912百万円、営業利益は前年同期比0.1％減の511百万円となりました。

なお、当社グループが営むホテル事業は、第１四半期及び第３四半期に宿泊及び宴会需要が強く、売上高が多く計上される傾向があります。しかしながら、当第１四半期連結累計期間においては、上記の理由により売上高の計上は例年の傾向とは異なる結果となりました。

（２）財政状態に関する説明

総資産は、前連結会計年度末に比べて7.1％減少し73,920百万円となりました。

流動資産は、前連結会計年度末に比べて11.6％減少し38,831百万円となりました。これは現金及び預金の減少などによるものであります。固定資産は、前連結会計年度末に比べて1.6％減少し35,089百万円となりました。これは投資有価証券の減少などによるものであります。

流動負債は、前連結会計年度末に比べて34.0％減少し4,244百万円となりました。これは賞与引当金の減少などによるものであります。固定負債は、前連結会計年度末に比べて0.5％減少し12,450百万円となりました。これは長期預り金の減少などによるものであります。

純資産は、前連結会計年度末に比べて5.6％減少し57,225百万円となりました。これは親会社株主に帰属する四半期純損失の計上などによるものであります。

（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

第２四半期以降につきましては、経済、企業活動に広範かつ重大な影響を与えている新型コロナウイルスの世界的な感染拡大に収束が見えず、東京都を中心に第２波の兆候も懸念されております。

当社グループでは、緊急事態宣言解除後も客室・食堂・宴会の本格的な回復には至らず、現在の状況における需要の見通しは極めて不透明であります。

以上のことなどから、2021年３月期の連結業績予想及び配当予想につきましては、現時点において合理的な算定が困難であるため記載しておりません。今後、合理的な算定が可能となった段階で速やかに公表いたします。

２．四半期連結財務諸表及び主な注記

（１）四半期連結貸借対照表

（単位：百万円）

	前連結会計年度 (2020年３月31日)	当第１四半期連結会計期間 (2020年６月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	27,231	22,280
売掛金	1,664	1,184
有価証券	13,704	14,113
貯蔵品	624	659
その他	704	595
貸倒引当金	△2	△2
流動資産合計	43,926	38,831
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	13,220	12,876
その他（純額）	5,426	5,419
有形固定資産合計	18,647	18,296
無形固定資産	1,186	1,231
投資その他の資産		
投資有価証券	8,045	7,355
その他	7,766	8,206
投資その他の資産合計	15,812	15,562
固定資産合計	35,645	35,089
資産合計	79,572	73,920
負債の部		
流動負債		
買掛金	619	303
未払法人税等	163	141
未払費用	1,445	1,165
前受金	973	1,004
賞与引当金	1,209	193
その他	2,017	1,435
流動負債合計	6,429	4,244
固定負債		
退職給付に係る負債	6,844	6,886
資産除去債務	987	990
長期預り金	4,564	4,541
その他	119	31
固定負債合計	12,516	12,450
負債合計	18,945	16,695

（単位：百万円）

	前連結会計年度 (2020年３月31日)	当第１四半期連結会計期間 (2020年６月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,485	1,485
資本剰余金	1,378	1,378
利益剰余金	57,601	54,112
自己株式	△89	△89
株主資本合計	60,375	56,886
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	669	727
退職給付に係る調整累計額	△418	△388
その他の包括利益累計額合計	251	339
純資産合計	60,627	57,225
負債純資産合計	79,572	73,920

（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第１四半期連結累計期間

（単位：百万円）

	前第１四半期連結累計期間 （自 2019年４月１日 至 2019年６月30日）	当第１四半期連結累計期間 （自 2020年４月１日 至 2020年６月30日）
売上高	14,404	3,309
材料費	2,860	386
販売費及び一般管理費	10,008	6,462
営業利益又は営業損失（△）	1,536	△3,539
営業外収益		
受取利息	7	8
受取配当金	7	8
持分法による投資利益	12	－
その他	34	65
営業外収益合計	63	82
営業外費用		
持分法による投資損失	－	38
営業外費用合計	－	38
経常利益又は経常損失（△）	1,599	△3,496
税金等調整前四半期純利益又は 税金等調整前四半期純損失（△）	1,599	△3,496
法人税、住民税及び事業税	6	2
法人税等調整額	486	△484
法人税等合計	493	△482
四半期純利益又は四半期純損失（△）	1,106	△3,014
親会社株主に帰属する四半期純利益又は 親会社株主に帰属する四半期純損失（△）	1,106	△3,014

四半期連結包括利益計算書

第１四半期連結累計期間

（単位：百万円）

	前第１四半期連結累計期間 （自　2019年４月１日 至　2019年６月30日）	当第１四半期連結累計期間 （自　2020年４月１日 至　2020年６月30日）
四半期純利益又は四半期純損失（△）	1,106	△3,014
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△49	58
退職給付に係る調整額	32	29
持分法適用会社に対する持分相当額	1	△0
その他の包括利益合計	△15	87
四半期包括利益	1,091	△2,926
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,091	△2,926

（３）　四半期連結財務諸表に関する注記事項

（追加情報）

新型コロナウイルス感染症の影響に関して、当社は現時点では、厳重な対策を実施した上で事業活動を継続しております。

しかし、新型コロナウイルス感染症は経済、企業活動に広範な影響を与える事象であり、また、今後の広がり方や収束時期等を予想することは困難なことから当社は外部の情報源に基づく情報等を踏まえて、今後、2021年3月期の一定期間にわたり当該影響が継続するとの仮定のもと、繰延税金資産の回収可能性等の会計上の見積りを行っております。

これらの仮定の下、当第1四半期連結会計期間末における繰延税金資産の回収可能性等を検討した結果、税効果会計における企業分類の変更に伴う繰延税金資産の取崩しを行っておりますが、当第1四半期連結累計期間の繰越欠損金にかかる繰延税金資産を計上し法人税等調整額を利益項目として484百万円計上しております。

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（セグメント情報等）

Ⅰ　前第１四半期連結累計期間（自　2019年４月１日　至　2019年６月30日）

１．報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：百万円）

	報告セグメント			調整額 (注)１	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)２
	ホテル 事業	不動産 賃貸事業	計		
売　上　高					
外部顧客への売上高	13,440	963	14,404	―	14,404
セグメント間の内部 売上高又は振替高	―	5	5	△5	―
計	13,440	968	14,409	△5	14,404
セグメント利益	1,630	511	2,141	△605	1,536

（注）１　セグメント利益の調整額は、各報告セグメントに配賦していない全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

２　セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

２．報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

Ⅱ　当第１四半期連結累計期間（自　2020年４月１日　至　2020年６月30日）

１．報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：百万円）

	報告セグメント			調整額 (注)１	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)２
	ホテル 事業	不動産 賃貸事業	計		
売　上　高					
外部顧客への売上高	2,401	907	3,309	―	3,309
セグメント間の内部 売上高又は振替高	―	5	5	△5	―
計	2,401	912	3,314	△5	3,309
セグメント利益 又は損失（△）	△3,481	511	△2,970	△569	△3,539

（注）１　セグメント利益又は損失の調整額は、各報告セグメントに配賦していない全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

２　セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

２．報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。